

アンケート項目 (案)

資料 6

I 消防団の充実強化に関する検討会報告書で示された内容についての調査 (対市町村等)

1 消防団員の確保

- (1) 消防本部と防災部局との連携による消防団員の確保
- (2) 土木機器の操作やライフセービング技術など専門的な能力を持っている団員の確保
- (3) 都道府県における市町村への支援策（消防団募集等に関する広報等の実施）

2 消防団の活動環境の整備等

- (1) 被雇用者団員等の活動環境の整備
 - ① 企業側のメリットを大きくするような消防団協力事業所表示制度の充実
 - ② 事業所単位での大規模災害対応などを目的とした分団の設置
 - ③ 消防団の訓練及び諸行事等の年間スケジュールの早期提示
- (2) 消防団員の士気の維持・向上等
 - ① 一定の技能を修得した消防団員を評価する仕組み
 - ② 若い消防団員等にも目を向けた表彰及び配偶者等の内助の功に報いるための家族表彰等の充実
 - ③ 消防操法以外の技術についても成果を示す場を検討していくことが重要
- (3) 消防団員の処遇改善等
 - ① 報酬等の支給水準の適正化等の消防団員の処遇改善の推進
 - ② 地域による消防団への支援等（商工会などの協力による団員向け各種サービスの提供）

3 女性・学生消防団員の入団促進策

- (1) 被雇用者団員等の活動環境の整備
- (2) 各都道府県や各地域など小規模な単位での女性団員による交流会の開催
- (3) 女性用の更衣室、トイレ、シャワー等の施設や制服、防災教育用資機材等の整備
- (4) 女性が扱いやすい、より軽量の装備の導入
- (5) 女性に対する研修・訓練等の実施

- (6) 学生等の入団促進策（学生消防隊などの取組）

4 常備消防・自主防災組織等との連携

- (1) 合同訓練の実施などの平常時からの交流（住民への防災啓発や会議等）等の取組
- (2) 自主防災組織等の一部が消防団に入団する取組
- (3) 自主防災組織等が消防団から助言を受けながら知識、技術を身につける取組

5 将来の消防団員等の地域防災を担う人材の育成

- (1) 中学生・高校生が防災活動に参加する取組
- (2) 青少年への防災教育の推進に当たっての消防団の指導支援

6 地域住民への広報

- (1) ホームページなどあらゆる媒体や機会の利用及びマスメディアとも連携した広報等の取組
- (2) 消防団を身近なものとして理解されるようにするための取組（体験入団など）

7 広域応援の実施等

- (1) 東日本大震災における広域応援の実施状況
 - ① 都道府県内他市町村への応援
 - ② 他都道府県への応援（隣接市町村を除く）
- (2) 広域応援協定の締結状況
 - ① 近隣市町村等（県内ブロック地域内）
 - ② 都道府県の区域内への応援
 - ③ 他都道府県への応援

II 若手の消防団員（10代～30代前半）に対するアンケート

消防団員になってもらうにはどうしたらよいか。

（10代、20代の若者を勧誘するとしたらどうしたらよいか。）

III 報酬、出動手当の現状